メッセージアウトライン

日付	2022年8月28日
単元	使徒の働き・1
テーマ	海外宣教
タイトル	キプロス島での伝道
テキスト	使徒13:1-12
参照箇所	
暗唱聖句	マルコ16:15

導入

イエスさまはなに人か知っていますか?(先生は小さい時、日本人だと思っていたよ・笑)イスラエルの国に生まれたイエスさまのことを、僕たち日本人が知っているのは、伝えてくれた人がいるからです。今から約150年前にプロテスタントの宣教師が日本にやってきてイエスさまのことを伝えてくれたんだよ。教会は聖霊によって誕生してから、外国の人々にもイエスさまを宣べ伝え続けています。

I 教会は、バルナバとサウロを海外伝道につかわしました(1-3)

- A. アンテオケ教会には、いろいろな身分、国の人がいました (1)
- B. 聖霊が、バルナバとサウロを神さまの働きにつかわすように 言われました(2)
- C. 教会では、断食と祈りをして、2人に手を置いてから送り出しました(3)

II バルナバとサウロは、キプロス島を巡回して神のことばを伝えました(4−7)

- A. 2人は、聖霊につかわされてキプロス島へ向かいました(4)
- B. バルナバとサウロを助けるヨハネも一緒にいきました(5)
- C. 島には魔術師もいましたが、神のことばを聞きたいと思っている総督もいました(6-7)

Ⅲ 神さまのことばと不思議なわざで、イエスさまを信じる人がおこりました(8-12)

- A. 魔術師エルマという人が、2人に反対して伝道の邪魔をしました(8)
- B. サウロが聖霊に満たされて語ると、エルマの目が見えなくなりました(9-11)
- C. この出来事を見た総督は、主の教えに驚いて、イエスさまを信じるようになりました(12)

結論

聖霊によって誕生した教会は、自分の教会だけではなく、外国でもイエスさまを信じる人がおこされるように祈り、聖霊によって人をつかわします

適用

- 1)日本からつかわされている海外宣教師のために祈ろう。
- ・働きを助ける人と神さまのことばを聞きたいと思う人が与えられるように祈ろう。
- ・反対者やサタンの働きがあっても、聖霊のわざによってむしろイエスさまを信じるきっかけとなるように祈ろう。
- 2)日本にいる外国人のために祈ろう。
- イエスさまを信じることができるように。
- ・私たちに何か手助けできることがあったらさせてください。

備考







